



## 【赤潮・栄養塩の状況】

- 赤潮はほぼ内湾全域で発生し、千葉県側ではpH8.5～8.6に上昇、透明度は3m前後に低下し、水色もやや褐色を呈しています。
- 優占種はケイ藻のスケルトネマやタラシオシラで、ディチウムも多くみられています。
- 表層の栄養塩(図3)は窒素(D I N)・リン(D I P)とも前回(1/19-20)より少なくなり、盤洲周辺ではリンが顕著に減少してきました。現時点ではノリの色素低下が大きく懸念されるレベルではありませんが、この動きには注意が必要です。

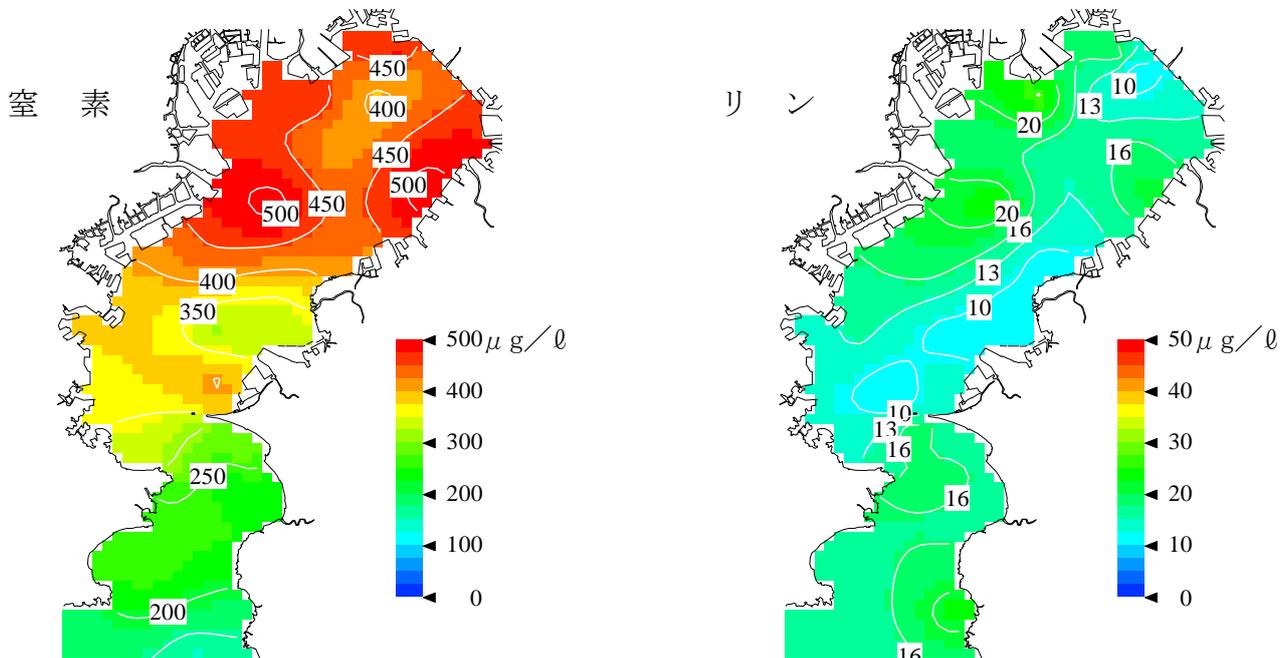


図3 表層の栄養塩濃度の分布(平成27年 2月 3-4日)

### 川養殖場水温予報のお知らせ

今年も、各川養殖場(三番瀬, 盤洲北部, 盤洲南部, 富津岬北, 富津岬南)について、5日先まで表層水温を予報します。パソコンまたは携帯の検索サイトで”川養殖場水温予報”で検索するか、下記アドレスを直接入力してご覧ください。

パソコン: [http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/main\\_frame.html](http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html)

携帯 : [http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile\\_forecast.html](http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html)